



プレスリリース: 2016年04月13日
トピック: サーバー/ストレージ/ネットワーク

NECとHPE、戦略提携をSDNと無線LAN連携に拡大

- 両社でソリューションを共同開発しグローバルに提供 -

2016年4月13日

日本電気株式会社
ヒューレット パッカード エンタープライズ カンパニー

日本電気株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長兼CEO:新野 隆、以下NEC)とヒューレット パッカード エンタープライズ カンパニー(本社:米国カリフォルニア州パロアルト、CEO:メグ・ホイットマン、以下HPE)は、企業ネットワークの基盤構築に関する戦略的なグローバル提携を拡充し、無線LANとSoftware-Defined Networking(以下SDN*1)を連携させた統合ソリューションを共同開発し、グローバルに提供していくことに合意しました。

両社は2014年3月に、これまでのIT分野における協業関係を、企業向けネットワーク分野ならびにSDNの領域まで拡大しましたが、今回、戦略的な提携を強化し、無線LAN領域に拡大します。今後、多様なデバイスからのトラフィック増への対応と、複雑化するセキュリティへの対応が求められる企業のネットワーク基盤は、無線LAN通信とSDN技術を最大限に活用したシンプルなネットワーク管理機能を備えた次世代ネットワーク基盤への移行が求められています。

NECとHPEは両社の関連製品の連携と最新テクノロジーにおける協力を進め、企業ネットワークのエッジからコアにいたるまで、有線/無線を統合したネットワーク基盤をSDN技術で最適化し提供します。これにより、企業は既存のネットワーク基盤を、モビリティ/IoTに対応できる次世代ネットワーク基盤へと進化させることが容易になります。また、共同開発したソリューションは、両社で連携してグローバルに企業ユーザへ提供します。

今回の連携強化の要点は以下の通りです。

1. 共同ソリューション開発

ソリューション開発は、両社の既存顧客の投資保護を実現しつつ、技術革新のメリットが享受できるように進めます。まず初期段階として、NECのSDNコントローラ(UNIVERGE PF6800)、音声ソリューション、マネージドサービスと、HPEのAruba無線製品群、スイッチとの連携を進めます。

2. グローバル展開

NEC、HPEは、共同開発したソリューションを連携して日本を含め、グローバルに提供します。グローバル展開にあたっては、まずはオーストラリアをはじめとしたアジア太平洋地域からはじめ、南北アメリカ、ヨーロッパへと順次提供範囲を拡大します。

*1: Software-Defined Networking: ネットワークをソフトウェアで制御する概念。

■ プレスルーム

<https://www.hpe.com/jp/ja/newsroom.html>

#

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ お客様からのお問い合わせ先

カスタマー・インフォメーションセンター
TEL: 0120-268-186 (携帯、PHS: 03-5749-8279)
ホームページ: <http://www.hpe.com/jp/>